

passer un après-midi

6



全粒粉パンケーキとその他

全粒粉といつつ、全部全粒粉にするとあまり美味しくないことが判明。

薄力粉と2：1ぐらいの割合で混ぜてます。

その他は、ヨーグルトとか水とか
ベーキングパウダーとか
玉子とか、砂糖とか、

でも、まだこれ！というのが
見つからなくて、
嗜好錯誤中。

プチトマトと
ベビーリーフのサラダ。

水気のないと
パンケーキは
食べきれません。



スクランブルエッグの
クリームチーズのつけ



トマトと朝堀たけのこの酢の物

お昼ごはんじゃないんですが、さすがに。

トマトは普通のトマトを薄切りにしています。

筍は、朝堀のたけのこを米ぬかを入れた鍋でたいてそれをスライス。

なので、このメニューは4月から5月の初旬にしか作れません。

そして味付けは、すし酢のみ。



なので味はすし酢で決まってしまうようなところがあるんですが、ワタクシは嵯峨野匠庵寒じ込み純米すし酢というのを愛用しています。

ちなみに、筍無しでも結構いけますが、やっぱりあの朝堀の筍独特の風味としやくしやく感が。



一見何の変哲も無いチャーハン

チャーハンと言えば残り物でなんとかする料理の定番ですが、今回もそうです。

具材は、
セロリ、タマネギ、ニンニク、ベーコン
そしてトマト。

具材は？というより、お題は？って感じの
取り合わせ。



それぞれ細かく切って、油でいため
冷やご飯をレンジであっため直して、
フライパンに。

味付けは塩胡椒で良しとしましょう。

最後にスライスしたトマトをのつけて
出来上がりです。

このトマトが、案外決め手だったという。



とりあえずトマトのフリッジ

こどもの頃、トマトが嫌いだった。
熟したトマトの、中の緑色の部分が気持ち悪くて。

でも、大人になった今は、とりあえず”トマト”なのです。
生のトマトが無くても、缶詰のトマトは必ず置いてある。

さて、今回は、生のトマトを角切りにして、オリーブオイルと
塩、胡椒、そして冷凍してあるジェノベーゼで、ささっと炒めて
フリッジと混ぜたもの。

盛りつけた後、生ハムをのっけて、彩りに水菜を千切つてのせています。



あと、見えないけれどパプリカも一緒に炒めてあります。



こんな感じです。
ここにフリッジを
混ぜます。



トマトとクリームのパスタと黒い器

やっぱりトマト。

トマトとベーコン、タマネギをオリーブオイルで炒めて、ローズソルトを加えて、クリームを混ぜるってだけなんですけど。

そういうのを、この黒いオーバルな器に盛るって言うのがミソで、、、ちょっと白みそ入れてみても良かったかも。

この器は、オーバルと書きましたが、和食器なので少しいびつなオーバル型をしています。



京都の山科に、清水焼団地というところがありまして、年に1度、陶器市が開かれます。

もちろん普通に買うより全然安いです。

そこで白い粉引きのものを買おうとしたんですが、2つしか無く一つをこの黒いものにしました。

黒い食器って、見た目を引き締めるので、こういう“たらん”とした味の料理に、ひと味プラスって気がします。

見た目の問題だけなんですけど。



- Photo 「空と窓と、京都水族館はペンギンで一杯です」 <http://p.booklog.jp/book/87552>
「passer un après-midi 5 午後の過ごし方」 <http://p.booklog.jp/book/87350>
Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou+1」 <http://p.booklog.jp/book/87057>
Photo 「花水硝」 <http://p.booklog.jp/book/86821>
「passer un après-midi 4 午後の過ごし方」 <http://p.booklog.jp/book/86636>
Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou」 <http://p.booklog.jp/book/86313>
「passer un après-midi 3 午後の過ごし方」 <http://p.booklog.jp/book/86112>
Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです Qu」 <http://p.booklog.jp/book/85799>
「passer un après-midi 2 午後の過ごし方」 <http://p.booklog.jp/book/85513>
Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです nYa」 <http://p.booklog.jp/book/85209>
「passer un après-midi 午後の過ごし方」 <http://p.booklog.jp/book/84911>

Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです na」 <http://p.booklog.jp/book/85209>
「Travelogue ep.02 桜巡り」 <http://p.booklog.jp/book/84667>
「黄金の麦畑」
1.Largo <http://p.booklog.jp/book/58662>
2.Allegro molto <http://p.booklog.jp/book/83865>
3.Adajo (連載中)
「黄昏の王国」
イーリアス編 ●update <http://p.booklog.jp/book/49612>
アリシア編 <http://p.booklog.jp/book/51254>

Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです na」 <http://p.booklog.jp/book/84165>
Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです mu」 <http://p.booklog.jp/book/83952>
「Travelogue ep.01」 <http://p.booklog.jp/book/83694>
Photo 「Hina」 <http://p.booklog.jp/book/83499>
Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです itu」 <http://p.booklog.jp/book/82880>
Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです yo」 <http://p.booklog.jp/book/82643>
Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです mi」 <http://p.booklog.jp/book/82160>
Photo 「からくれないに ni」 <http://p.booklog.jp/book/81713>
Photo 「bleu, jaune, vermillion」 <http://p.booklog.jp/book/81111>

Photo 「H.45」	http://p.booklog.jp/book/80229
Photo 「Fly me to Paris I～XIV」	
Photo 「祇王 こけのころも」	http://p.booklog.jp/book/74864
Photo 「空と雨と6月と」	http://p.booklog.jp/book/74060
小説	
「ネガティブズ2」	
「ネガティブズ」	http://p.booklog.jp/book/73051
Photo 「空と僕と自転車とni」	http://p.booklog.jp/book/72996
Photo 「空と僕と自転車と」	http://p.booklog.jp/book/72092
Photo 「空と椿と木蓮と、そして花水木」	http://p.booklog.jp/book/71344
Photo 「空と雲と、ぜんぶ鳥のいたずら」	http://p.booklog.jp/book/70700
Photo 「空と雲と、ときどき春の野に行く」	http://p.booklog.jp/book/70137
Photo 「空と月と、夜桜デート」	http://p.booklog.jp/book/69415
Photo 「空と木と、ときどきの梅暦」	http://p.booklog.jp/book/68722
Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです ni」	http://p.booklog.jp/book/65536
Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです」	http://p.booklog.jp/book/64153
Photo 「空と木とたまに月」	http://p.booklog.jp/book/62540
Photo 「からくれないに」	http://p.booklog.jp/book/61473
Photo 「空と雲と、ときどき月」	http://p.booklog.jp/book/36294
Photo 「夢みる桜」	http://p.booklog.jp/book/45286

— 僕カノシリーズ —

「僕が彼女に殺された理由（わけ）」 ●update	http://p.booklog.jp/book/31906
「僕と彼女の選択の事由（わけ）」	http://p.booklog.jp/book/35498
「僕と彼女はそれしか答えを見つけられなかった」	http://p.booklog.jp/book/36101
「僕と彼女はそれでも答えを探し続ける」	http://p.booklog.jp/book/36617
「僕と彼女と複雑な関係者たち」	http://p.booklog.jp/book/37238
「僕と彼女と単純な関係式」	http://p.booklog.jp/book/37731
「僕と彼女と校庭で」	http://p.booklog.jp/book/38409
「僕と彼女と校庭で 夏」	http://p.booklog.jp/book/38977
「僕と彼女のエリア」	http://p.booklog.jp/book/46524

「僕と彼女のインベンション」 (次回)

— その他 —

傘がない

<http://p.booklog.jp/book/69798>

夕暮れの赤ちょうちん

<http://p.booklog.jp/book/42024>

いもうと

<http://p.booklog.jp/book/40794>

サマータイム・ブルース

<http://p.booklog.jp/book/34054>

危険なドライビングマジック

<http://p.booklog.jp/book/33630>

デフラグメント

<http://p.booklog.jp/book/33116>

●update

インフルエンス あのころの僕たち

<http://p.booklog.jp/book/32752>

花舞い、名残り雪

<http://p.booklog.jp/book/32187>

詞画集 「ただ憧憬だけを」

<http://p.booklog.jp/book/34472>

画集 「彼と彼女の表紙画集」

<http://p.booklog.jp/book/39345>